

マルチメモリーカード対応 PC カードアダプター (USB アタッチメント添付タイプ)

ユーザズマニュアル

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

Windows®は米国 Microsoft Corporation の商標です。Macintosh®、Mac OS は米国 Apple Computer 社の商標です。SmartMedia™ 及びそのロゴは、株式会社東芝の商標です。その他本書に記載されている製品名は各社の商標または登録商標です。

警告 この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。

万一、異常が発生したときは、本製品もしくはパソコン本体から異臭、異音や煙が出たときは、ただちにパソコン電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。

濡れた状態で使用しないでください。本製品に水などの液体が付着した状態でPCカードスロットに装着しないでください。故障、感電、火災の原因となります。

絶対に分解 / 改造しないでください。感電や火災の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。

本書で指定した接続方法以外では接続しないでください。本製品を接続する際は、TYPE のPCカードスロットへ直接接続するか、付属のUSBアタッチメントに接続しUSBポートに接続してください。それ以外の場所への接続は、機器およびパソコンの故障につながりますのでお止めください。

注意 この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

静電気が発生しやすい場所で保管 / 使用しないでください。コネクタ部にはなるべく手を触れないでください。

温度 / 湿度が急激に変化すると、内部結露が発生して誤動作の原因となります。気温の低い場所から高い場所に移動したときは、しばらく放置して周囲の気温と同程度になってからご使用ください。

ハードウェア仕様

機種名	LMC-CA41AD2/U	
	マルチメモリーカードアダプター	
搭載スロット	メモリースティック/SDメモリーカード(*1) SmartMedia用 1スロット	
使用可能メモリーカード	メモリースティック/メモリースティックPRO SDメモリーカード / Multimediaカード SmartMedia	
消費電流	5V	100mA
外見寸法	86 × 54.0 × 5.0mm (幅 × 高さ × 奥行き)	
質量	約32g	
	USB アタッチメント	
インターフェース	USB 2.0 Full-Speed (USB 1.1 互換)	
ケーブル長	約65cm	
最大データ転送速度	12Mbps (理論値)	
入力電圧	DC+5V (USBポートより供給)	
消費電流	100mA	
外見寸法	36 × 60 × 11mm (幅 × 高さ × 奥行き)	
質量	約35g	
	共通仕様	
動作時環境条件：温度	5 ~ 35 (*2)	
	相対湿度20% ~ 80% (*2)	
保管時環境条件：温度	- 20 ~ 50 (*2)	
	相対湿度10% ~ 90% (*2)	

*1 Multimediaカード含む

*2 ただし結露なきこと

注意

落としたり、強い衝撃を与えないで下さい。また、本製品をひねったり、表面を強く押さないで下さい。本製品を持つときは、外側の端をはさむようにして持ってください。

本製品が汚れた場合には水または中性洗剤を少量含ませたやわらかい布で軽くふき取ってください。力をこめて吹かないで下さい。

メモリーカード使用中に本製品をパソコンから取り外さないで下さい。

メモリーカード使用の際の注意

メモリーカードは挿入口と水平になるような形でラベル面を上にして静かにセットしてください。間違った場所に無理に挿入を試みると本製品・メディア共に破損の原因になります。無理な挿入はしないで下さい。各メモリーカードにはそれぞれ異なった注意事項がございます。詳しくはご使用のメモリーカードの取扱説明書をご参照ください。メモリースティック、SDメモリーカード、SmartMediaを使用する場合には、ライトプロテクトをOFFの状態でご使用してください。

ご使用上の注意

本製品は電子精密機器です。衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用 / 保管は避けてください。データへアクセス中に本製品またはUSBアタッチメントをパソコンから取り外さないでください。データへアクセス中にメモリーカードをスロットから引き抜かないでください。

高温・多湿、長時間直射日光のあたる場所での使用、保管は避けてください。また、ラジオテレビの近くなど磁界のへ発生するの近くでの使用、保管は故障の原因ともなりますので絶対におやめください。

本書の一部または全部を弊社に無断で転載することは禁止されております。本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審の点がございましたら、弊社テクニカルサポートまでご連絡くださいますようお願いいたします。本製品および本書を運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、一項目に関わらず弊社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本書に記載されている機種名、ソフトウェアのバージョンなどは、本書を作成した時点で確認されている情報です。本書作成後の最新情報については、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。本製品の仕様、デザイン及びマニュアルの内容については、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。本製品を接続した環境で、データがハードウェアの故障、誤動作、その他どのような理由によって破壊された場合でも、弊社での保証はいたしかねます。万一に備えて、重要なデータはあらかじめバックアップするようにお願いいたします。弊社は、本製品の仕様がお客様の特定の目的に適合することを保証するものではありません。

本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。本製品は日本国内仕様ですので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、弊社では海外での（海外に対してを含む）サービスおよび技術サポートを行っていません。

本製品をご使用の前に

本製品の使用方法について

本製品はメモリーカードをセットして、直接パソコンのPCカードスロットにセットしてご使用になるか、付属のUSBアタッチメントにセットしてパソコンのUSBポートに接続して使用します。使用方法については裏面をご参照ください。

ご使用いただけるメモリーカード

メモリースティック、メモリースティックPRO
SDメモリーカード、MultiMediaカード
SmartMedia(ID付き含む:3.3V仕様のみ) 4MB ~ 128MB
注) 各メモリーカードのID機能、著作権保護機能には対応して
おりません。通常のメディアとして認識されます。
5V仕様のSmartMediaは使用できません。

対応OS

Windows XP Home Edition/Professional
Windows Me
Windows 2000 Professional
Windows 98 (Second Edition 含む)
Mac OS 8.6 ~ 9.2.2、Mac OS X 10.1.3以降

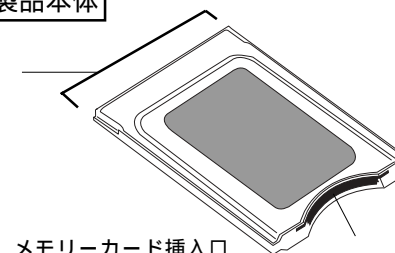
対応パソコン

各社
日本電気株式会社 PC98-NXシリーズ
アップルコンピュータ社 Macintosh PowerBookシリーズ

注) いずれもPC CardStandard準拠のPCカードスロットを搭載しているか、USBポートを搭載している機種に限ります。

各部の機能と名称

製品本体



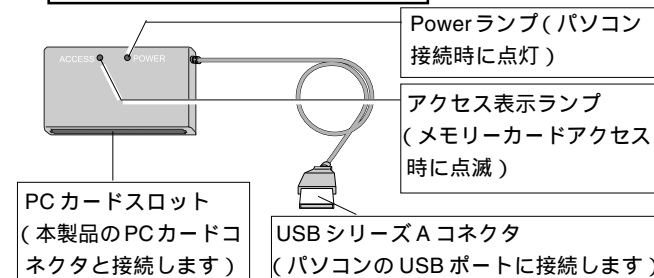
メモリーカード挿入口

メモリースティック・SDメモリーカード・MultiMediaカード・SmartMediaの各メモリーカードをセットする部分です。本製品では1つの挿入口で上の4種類のメモリーカードに対応します。各メモリーカードのセット方法について下をご参照ください。

PCカードコネクタ

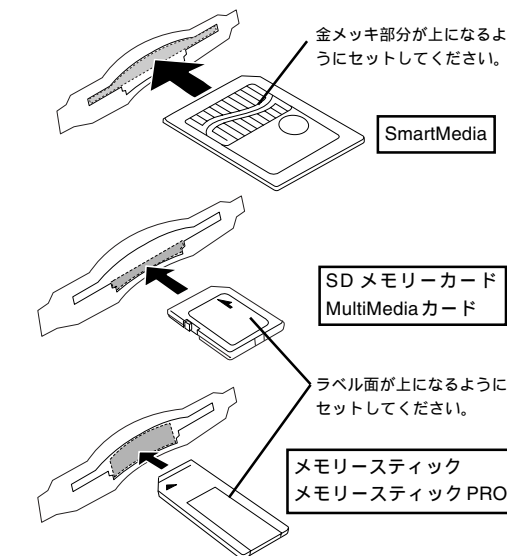
パソコン本体のPCカード本体に接続する部分です。この部分にはなるべく手を触れないで下さい。

USBアタッチメント(付属品)



メモリーカードのセット方法

各メモリーカードは下図のようにメモリーカード挿入口へセットしてください。(挿入口の色が変わっている所がそのメモリーカードに対応する挿入部分です。)



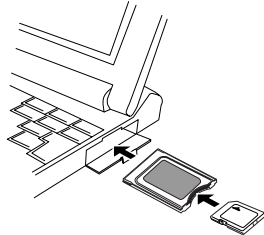
接続方法について

PC カードスロットに接続する場合

1. 接続手順

パソコンの電源を ON にしてください。
Windows XP、2000 をご使用の場合はこの時管理者権限のあるユーザーとしてログオンしてください。

右図のように本製品にメモリーカードをセットし、本製品をパソコンの PC カードスロットへセットします。



Windows Me,98 以外の OS をご使用の場合は自動的に OS 標準のドライバがインストールされ、使用可能な状態になります。
Windows Me では、新しいハードウェアの追加ウィザードが起動するので「適切なドライバを自動的に検索する」を選択して「次へ」ボタンをクリックしてください。自動的にドライバがインストールされます。

Windows 98 をご使用の場合は、この後にドライバのインストールが必要です。詳しくは付属の「USB Card Reader ドライバ」CD-ROM の以下の場所をご参照ください。

¥docs¥win98.htm

2. 接続後に登録されるアイコンについて

本製品は接続後正常に認識されると以下のようなアイコンが登録されます。このアイコンをクリックするとセットしたメモリーカードにアクセスすることができます。

Windows XP の場合

マイコンピュータ上に「リムーバブルディスク」のアイコンが登録されます。



Windows 2000 の場合

マイコンピュータ上に「リムーバブルディスク」のアイコンが登録されます。



Windows Me,98 の場合

マイコンピュータ上に「ハードディスク」のアイコンが登録されます。



Mac OS 8.6 ~ 9.2.2 の場合

デスクトップ上にメモリーカードのアイコンがマウントされます。



名称未設定

Mac OS X 10.1.3 以降の場合

デスクトップ上にメモリーカードのアイコンがマウントされます。



NO_NAME

Macintosh でご使用の場合、表示されるアイコンはシステムおよびセットしたメモリーカードの種類により異なります。

USB ポートに接続する場合

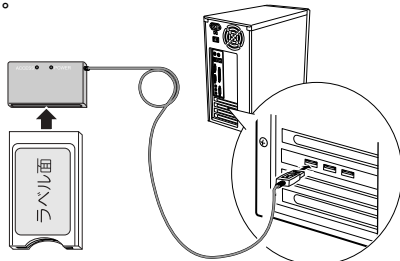
Windows 98 をご使用の場合は、接続前にドライバのインストールが必要です。詳しくは付属の「USB Card Reader ドライバ」CD-ROM の以下の場所をご参照ください。

¥docs¥win98.htm

1. 接続手順

パソコンの電源を ON にしてください。
Windows XP、2000 をご使用の場合はこの時管理者権限のあるユーザーとしてログオンしてください。

下図のように本製品を付属の USB アタッチメントにセットし、USB アタッチメントのコネクタをパソコンの USB ポートに接続します。



Windows 98 以外の OS をご使用の場合は自動的に OS 標準のドライバがインストールされ、使用可能な状態になります。

2. 接続後に登録されるアイコンについて

本製品は接続後正常に認識されると以下のようなアイコンが登録されます。このアイコンをクリックするとセットしたメモリーカードにアクセスすることができます。

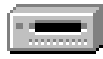
Windows XP の場合

マイコンピュータ上に「リムーバブルディスク」のアイコンが登録されます。



Windows 2000,Me の場合

マイコンピュータ上に「リムーバブルディスク」のアイコンが登録されます。



Windows 98 の場合

マイコンピュータ上に「リムーバブルディスク」のアイコンが登録されます。



Mac OS 8.6 ~ 9.2.2 の場合

デスクトップ上にメモリーカードのアイコンがマウントされます。



名称未設定

Mac OS X 10.1.3 以降の場合

デスクトップ上にメモリーカードのアイコンがマウントされます。




NO_NAME

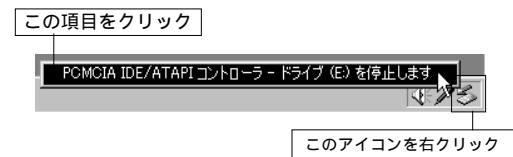
Macintosh でご使用の場合、表示されるアイコンはシステムおよびセットしたメモリーカードの種類により異なります。

本製品を取り外す場合

Windows 環境でご使用の場合

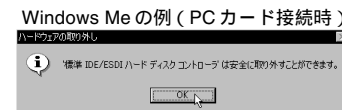
パソコンの電源を OFF にしてから取り外すか、以下の手順で取り外してください。

タスクバーの  アイコンを右クリックすると、本製品を取り外すメッセージ(*1)が表示されるので、この項目をクリックしてください。



*1 表示されるメッセージは接続の方法、使用している OS により異なります。(右側の表参照)

取り外すことができる旨のメッセージが表示されますので「OK」ボタンをクリックして本製品を取り外してください。(*2)



*2 Windows XP ではメッセージは表示されますが、すぐに消えますので、そのまま取り外しを行ってください。

取り外しの際のメッセージ

USB 接続時

XP	USB 大容量記憶装置デバイス-ドライブ(*)を安全に取り外します
2000	USB 大容量記憶装置デバイス-ドライブ(*)を停止します
ME	USB ディスク-ドライブ(*)の停止
98	なし(メモリーカード内のファイルが開かれていないことを確認して、そのまま取り外してください。)

PC カード接続時

XP	PCMCIA IDE/ATAPI コントローラ-ドライブ(*)を安全に取り外します
2000	PCMCIA IDE/ATAPI コントローラ-ドライブ(*)を停止します
ME	標準 IDE/ESDI ハードディスクコントローラ-ドライブ(*)の停止
98	標準 IDE/ESDI ハードディスクコントローラ-ドライブの中止

Macintosh 環境でご使用の場合

パソコンの電源を OFF にしてから取り外すか、以下の手順で取り外してください。

- ・デスクトップ上のアイコンをゴミ箱のアイコンに重ねる。
- ・デスクトップ上のアイコンをクリックして選択状態にし、キーボードから「アップル+Y」キーを入力する

ご注意(共通):

カードにアクセス中には絶対に取り外しを行わないで下さい。データが失われ、故障の原因になります。

メモリーカードの取り出し手順

Windows 環境でご使用の場合

PC カードスロットに接続している場合は、本製品を取り外す必要があります。「本製品を取り外す場合」をご参照ください。

USB ポートに接続している場合は、取り外しを行う前に以下の点にご注意ください。

- ・カードに保存されたデータファイルなどが開かれていないことを確認してください。
- ・取り出す前に、アクセス表示ランプが「点滅」していないことを確認してください。(カードへアクセス中には絶対に取り外しを行わないでください。)
- ・パソコン本体がスリープ状態にあるときには、カードの取り出しは行わないでください。

以上の点を確認したら、マイコンピュータ上で本製品のアイコンを右クリックし、表示されるサブメニューから「取り出し」をクリックして、しばらくしてから本製品からカードを取り外してください。


Macintosh 環境でご使用の場合

PC カードスロットに接続している場合は、本製品を取り外す必要があります。「本製品を取り外す場合」をご参照ください。

USB ポートに接続している場合は、セットしているメモリーカード内のデータファイルが開かれていないことを確認して「アップル+E」キーを押し、数秒経ってから本製品からカードを取り外してください。

フォーマットについて

フォーマットはメモリーカードを使用しているデジタルカメラ等で行ってください。

 本製品を使用してパソコン上でフォーマットを行うとデジタルカメラ等で認識されない場合があります。

Logitec

<http://www.logitec.co.jp/>